

## 目 次

### (1) 事業報告 1

■外国人留学生のための合同企業説明会 (JOBFAIR) を開催しました

### (2) 事業報告 2

■医療通訳ボランティア研修を開催しました！

### (3) 大阪府外国人情報コーナーだより

■子ども手当について

### (4) JICA 大阪デスクより

### (5) 地域人材育成事業レポート

■OFIX との出会い・思い出ー彭 瓊林

### (6) お知らせ

■「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催

■大阪府国際化戦略アクションプログラム企画提案公募事業選定委員会開催

■大阪府堺留学生会館リノベーション新入居者募集！！

### (7) OFIX 国際交流員のレポート

■フィリピンのバレンタイン

## (1) 事業報告 1

■外国人留学生のための合同企業説明会 (JOBFAIR) を開催しました

平成 23 年 1 月 14 日 (土) の 10:00～19:00 マイドームおおさか 3 階にて出展企業 102 社が集まり、外国人留学生を積極的に採用するための、日本最大級の JOBFAIR を開催いたしました。当日は世界各国の留学生が来場し、その合計はインターンシップ生 91 名を含む 1,153 名



でした。大阪府内大学在籍の留学生にとどまらず、東北仙台や九州など日本全国の大学、専門学校に在籍する外国人留学生が来場し、企業出展ブースで熱心に説明に耳を傾けていました。

GLOBAL RookiesCafe では在留資格等入社手続きの相談、キャリアカウンセリング個別相談コーナー (日本語、中国語、英語対応) を設け、真剣な表情の留学生が多数相談を受けていました。

大盛況のうちに終了し、関係者一同、再度この事業の重要性を再認識し、大阪府国際化戦略実行委員会では、この JOBFAIR を、大阪府国際化戦略アクションプログラム企画提案公募事業 7 の「外国人材活用システム構築事業」の中で重要な事業という位置付けで今後も継続的に行っていくこととしています。

## (2) 事業報告 2

■医療通訳ボランティア研修を開催しました！

12 月 14 日 (水) と 17 日 (土) の二日にわたって、大阪市住吉区にある大阪府立急性期・総合医療センターの 3 階講堂で、地方独立行政法人大阪府立病院機構と共催で医療通訳ボランティア研修を開催しました。病院機構に登録されているボランティアの方や、OFIX 語学ボランティアの方々を主要な対象とし、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、韓国語計 6 言語、28 名が参加されました。研修第 1 日目に医療通訳派遣の現状や動向、医療制度についての講義や、通訳コーディネーターによる通訳についてのワークショップ、第 2 日目には検査機器についてや、医療通訳者を招いて、医療文化と言葉の壁についての講義や医療通訳のケーススタディとロールプレイを行いました。当日行ったアンケートの

全体評価に対して、全ての方が「よい」とお答えになり、「通訳の心構えから、全般的な事をざっと理解できた。」

「内容も極めて充実していて、大変良かった。」という意見の他に、「自分のできることをして、少しでも社会の役に立ちたい」「日本に住む外国人の負担を軽減したい」という声が寄せられました。このようなボランティアの方の活動範囲を広げることができるよう、今後も様々な機会を提供していき、外国人の方々が安心して医療を受けられる環境の実現に尽力して参ります。



### (3) 大阪府外国人情報コーナーだより

#### ■子ども手当について

昨年の4月から子ども手当が支給開始されておりますが、今年の10月より支給対象が変わっています。それまでは、海外に子どもがいる場合も一定の条件を満たせば支給されていましたが、原則支給されなくなりました。ただし、子どもが留学を理由で海外に住んでいる場合は、留学するまで日本に継続して3年以上住んでいたいこと、教育を受ける目的で海外に住んでおり、父母と一緒に海外に住んでいないこと、日本で住所を有しなくなってから3年以内という条件を満たせば、受給ができます。

また、両親が離婚協議のため別居している場合は、子どもと同居をしている方に支給されます。子どもが児童養護施設などに入所していたり、里親に委託されている場合は、その施設の設置者や里親に対して支給されます。入所期間が2カ月以内の期間を定めた子どもの場合は、

引き続き親に支給されます。支給額も変更になり、以前は子ども一人13000円と一律支給でしたが、現在は年齢や子どもの数により、支給月額が異なります。

#### ◎大阪府外国人情報コーナー

(月～金曜日(祝日を除く))

(対応時間:9:00～17:30)

専用電話:06-6941-2297 FAX:06-6966-2401 E-mail:jouhou-c@ofix.or.jp

対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

### (4) JICA 大阪デスクより

みなさん、初めまして。2011年12月よりJICA大阪国際協力推進員としてOFIXにデスクを置かせていただいております上野貴子と申します。

私は、JICAのボランティア事業の一つである青年海外協力隊に参加し、2003年12月から2年間村落開発普及員としてアフリカにある「マラウイ共和国」に派遣されていました。現地では村の農業普及所にて女性グループを対



象に食品加工の指導や改良かまどの普及など生活向上支援の活動を行っていました。

大阪府出身ですが、大阪での勤務は初めての経験であり、今回縁あって大阪の真ん中に事務所を構えるOFIXに勤めることができ、大変嬉しく思っています。

大阪の色々なおもしろい場所を開拓して発信して行きたいと思っています。国際協力に興味のある方やJICAの事業について知りたい方、ご質問、ご相談をお待ちしております！

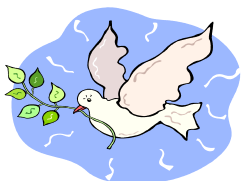
### (5) 地域人材育成事業レポート

#### ■OFIXとの出会い・思い出－彭 瓊林

皆様、こんにちは。昨年3月1日から大阪府緊急雇用創出基金事業(地域人材育成事業)『人気産業活用人材育成事業(複合型人材養成コース)』により、採用された彭瓊林です。

1月末に11カ月の契約が満了となるため、退職のご挨拶としてOFIXとの出会い・思い出を書かせていただきます。

OFIXとの出会いは2005年、大学4年生の夏でした。キャンパスの掲示板で一枚のポスターが目にとまりました。「大阪府1000人外国人サポーター育成プロジェクト研修」でした。大阪府国際交流課、母校の大阪外国語大学、OFIXが共催した大掛かりな研修でした。日本に留学以来、国際交流に興味があった私は早速申込み、



第1期生として研修に参加しました。修了後OFIXのボランティアとして登録し、府立高校で中国からの渡日生徒の支援活動を行いました。その後、高校で中国語を教えながら、府教育委員会の進学ガイダンスのボ

ランティア通訳を数回務めました。光陰矢の如し、2011年2月のある日、不定期に送られてくるOFIXのボランティアメールで今回の求人を知りました。数年前と同じように早速応募して、採用された次第です。世の中には何とも不思議な縁があるものでしょう。指導してくれた上司は7年前の研修の担当者(府庁側)の一人だったのです。

採用されてからの11カ月間は、たくさん学ばせていただいたことに感謝する気持ちでいっぱいです。OFIXに入るまで私は企画のような仕事を一度もしたことがありませんでした。自分の思いを込めた企画書の作成からイベントの実施までの作業を上司や先輩の指導のもとで挑戦してみました。最後までやり遂げた時の達成感を味わいました。まだ十分に身に付いたと言えないかもしれませんが、仕事を通してパソコンスキルをはじめ、通訳翻訳の能力も以前よりずいぶん鍛えられたと思います。6月から8月まで同期とのOFF-JT研修での大阪市西成区「あいりん地区」をアピールする簡易観光地図「多言語ちょっとマップ」(<http://www.cocoroom.org/images/map.pdf>)の作成

活動もとても心に残っています。あいりん地区」を歩いたり、NPO 法人「コロールム」でインタビューやインターンをしたり、日雇労働者と話したり、「釜が崎大学」の講座を聞いたり、日本社会の多様性を実感しました。

また研修や業務を通じて、数多くの方に出会いました。いつも優しく見守ってくれた職場の仲間、熱意あふれるボランティアさん、大阪ひいては日本社会の国際化のために奔走する人々、すべてが私の心を打ちまし

た。この日本社会において、私は何ができるか、どう生きるべきか改めて考えさせられました。

OFIX での日々はきっと私の今後の人生にとって、かけがえのない貴重な糧になります。たくさんの思い出を胸の奥にしまい、私は今旅立とうとしています。すべての出会いに深く感謝し、またいつか皆様に会えることを信じています。

## (6)お知らせ

### ■「ワン・ワールド・フェスティバル」開催

2012年2月4日(土)～5日(日)の2日間、大阪国際交流センターにて「ワン・ワールド・フェスティバル」を開催します。このフェスティバルは、府民に広く国際協力の大切さを認識してもらうために、関西を中心に国際協力に携わっている NGO、国際機関、自治体、企業などが協力して、活動紹介展、シンポジウム、パネルディスカッションなどを実施するものです。OFIXでは、事業紹介ブースを出展するほか、「海外留学フォーラム」というプログラムを企画しています。

日時：2012年2月4日(土)10:00～17:00

2012年2月5日(日)10:00～17:00

場所：大阪国際交流センター(大阪市天王寺区上本町8-2-6)

参加費：無料

問合せ：ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会事務局

事務局

Tel: 06-4395-1124

※詳しくは、事務局ホームページをご覧ください。

→ <http://www.interpeople.or.jp/owf/>

### ★OFIXプログラム「留学生フォーラム」

日時：2011年2月4日(土)12:30～14:30(予定)

場所：大阪国際交流センター3階第5会議室

内容：「海外留学と自分の未来」というテーマで「海外留学フォーラム」を開催します。海外留学経験者と日本にいる留学生との意見交換を通じて、海外留学の必要性や、海外留学の経験を活かして、今後どのように活躍するか自分の未来について考え、その結果を発表してもらいます。

～多くのご来場者お待ちしております！～

### ■大阪府国際化戦略アクションプログラム企画提案公募事業選定委員会開催

大阪府は、大阪の国際競争力を強化するため「大阪府国際化戦略アクションプログラム」を策定し、このアクションプログラムを実施するため、大阪府とOFIXは大阪府国際化戦略実行委員会を設立しました。

グローバル人材の育成の観点から4事業、外国人の受入環境整備の観点から3事業、合計7事業の企画提案公募を行い、多数の事業者様からの企画提案を受け、1月16日(月)に選定委員の先生方による選定委員会を開催いたしました。

公募事業一覧

(公募事業1)おおさかグローバル塾実施事業(米国向け)

(公募事業2)おおさかグローバル塾実施事業(英国向け)

(公募事業3)グローバル体験プログラム実施事業

(公募事業4)イングリッシュ・キャンプ実施事業

(公募事業5)大阪の情報・魅力発信事業

(公募事業6)大阪留学プロモーション実施事業

(公募事業7)外国人材活用システム構築事業

上記事業の企画提案応募事業者様それぞれにプレゼンテーション、Q&Aを行い、厳正な審査を行って、各事業の事業者が決定いたしました。

決定事業者及び事業内容はこちらのURLから。

[http://www.ofix.or.jp/ap\\_koubo.html](http://www.ofix.or.jp/ap_koubo.html)

### ■大阪府堺留学生会館オリオン寮新入居者募集！！



当財団では、外国人留学生のための宿舎「大阪府堺留学生会館オリオン寮(Orion International House)」を運営していますが、この度、2012年4月か

らの入居者を募集します。

今回募集するのは、男性8室、女性17室程度です。

オリオン寮：JR 阪和線上野芝駅より北東へ約400m 全室単身者用(ユニットバス付)。エアコン、学習机、ベッド等、インターネット(光回線)完備。

居室利用料は月額26,000円(敷金なし・共益費込み)  
電気・水道料金別途。  
各階に自炊室があり、調理や洗濯もできます。  
寮内には管理人や学生相談員(男女各1人)もいるので、留学生活も安心です!  
地域交流会等楽しいイベントも開催されます。  
※館内見学は随時受け付けています。  
※清掃の関係で4月1日から入居できない場合もあります。

す。

入居申し込みについては各学校の留学生担当窓口にお問い合わせください。

留学生会館ホームページ

<http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>

## (7) OFIX 国際交流員のレポート

### ■フィリピンのバレンタイン

皆さん、こんにちは！明けましておめでとうございます！！！！...って言うてももう1ヶ月が経っていますよね。皆さんの新しい年の始まりはいかがでしたか。私はこの新しい年を笑顔で始めました。この1年は笑い続けられるように。

さて、時が辰、いや経つのは早いもので、もう少しでバレンタインデーが来ます。それで、女性の皆さんは本命にあげるチョコはもう決まっていますか。そうですね、日本のバレンタインと言えば、チョコをあげる日ですよね。しかも、女性が男性にあげますよね。あげたくないのにあげなくちゃいけないこともありますよね。「そーや！そーや！」って言いたくなる人もいるでしょう。まあ、あげたら一ヶ月後に返してもらえますよね。日本ではホワイトデーがあるからです。



でも、なんだか無理矢理にお互いにお互いにお互いのように仕組まれているような気がします。「お菓子メーカーの陰謀や！そもそもなんでチョコをあげるんや？！！」それも私の疑問ですね。(笑)

前にフィリピンの男性と女性の事情について書きましたよね。フィリピンでは女性の方が有利です。男性の方が女性にアタックするのが普通です。で、バレンタインの時にもちろん男性から女性に贈り物をあげます。チョコをあげる人もいます。義理であげる人はいません。しかし、恋人だけではなく、友人や家族などに贈る事もあります。私は昔大好きな親友に(カップルだけど)カードとお花を贈っ

たことがあります。フィリピンの定番の贈り物は花とカードですが、それ以外のものもあります。ですから、デパートへ行けば、チョコレートコーナーだけではなく、全体的にハートの飾りで周りは真っ赤です。真っ赤と言えば、飾り物だけではなく、真っ赤なシャツを着る人も多い日です。

恋人達はもちろん映画を見に行ったり、公園へ行ったりしてデートします。だから、どこへ行ってもカップルだらけです。夜になったら、食事に行きます。(もちろん男性持ちです。フィリピンでは、デートの時に男性が全て払います。)普段外食をする時は予約をしません、バレンタインデーの時だけ予約をします。そして、バラの花を買い忘れた人用にどこへ行っても必ずと言っていいほどバラの花を売っている人がいます。ちなみに値段を言います。普段、バラの花は市場で買えば3本で百円ですが、バレンタインの時には値段が倍になります。ちゃんとした花屋で買うとさらに値段が高くなります。

フィリピンではホワイトデーはないし、女性は返さなければならぬというルールはありません。しかし、フィリピンのバレンタインデーは男性だけがあげると言う決まりはないので、女性は何かをあげたい時に何かをあげます。ただし、恋人・家族・親友(同じ女性でもいいです)以外の人にはあげません。

今年のバレンタインデーはフィリピンから日本に戻る日なので、誰にもあげられません。日本にもいないので何ももらえないでしょう。でも、本命チョコをもらえたらな。(^^)日本の男性の皆さん、もらえたら嬉しいですよ。でも、ちゃんと3月14日にお返しして下さいね。

◎ OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

◎ 大阪国際クラブの会員の皆様からの海外レポートはこちら [clubnews@ofix.or.jp](mailto:clubnews@ofix.or.jp)

◎ バックナンバーはこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

☆☆

発行:(財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪府中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL 06(6966)2400 FAX 06(6966)2401 ホームページ:<http://www.ofix.or.jp>

☆☆

